

盲目の犬 装具で守る

3次元（3D）プリント造形出力サービスを手掛ける「AtomicWorks」（神奈川県横須賀市、<https://www.aw-co.jp/>）の代表、西沢洋氏が愛犬が視力を失った経験から開発した、犬をけがから守る「ドッグバンパー」が好評だ。

臭覚だけでは危険を回避できず、家具や壁にぶつかることが多いため、障害物を知らせる装具を考案。前方の



輪の部分がモノに当たると変形して衝撃を逃がし、胴体に衝突の感触だけを伝える。けがの防止に役立つ。3Dプリンターで犬の体形に合わせて製作するので体になじむ。デザインを簡素化して手ごろにした新作「ドッグバンパー・イージー」＝写真＝で税別1万～2万5000円程度。